



日経・東証IRフェア 2025 会社説明会

証券コード：9434

ソフトバンク株式会社

2025年9月27日



アキヤマ オサム
秋山 修

ソフトバンク株式会社
執行役員 財務統括

SBペイメントサービス株式会社
監査役

本日の流れ

- 1.会社概要
- 2.業績
- 3.成長に向けた取り組み
- 4.サステナビリティ
- 5.株主還元の方針

本日の流れ

1.会社概要

2.業績

3.成長に向けた取り組み

4.サステナビリティ

5.株主還元の方針

経営理念

情報革命で人々を幸せに



代表取締役 社長執行役員 兼 CEO	宮川 潤一
事業内容	移动通信サービスの提供、 携帯端末の販売、 固定通信サービスの提供、 インターネット接続サービスの提供
売上高	6兆5,443億円 (2024年度)
営業利益	9,890億円 (2024年度)
従業員数	単体 18,895人 連結 55,070人 (2025年3月末時点)
モバイル契約数 [※] <small>※主要回線累計契約数</small>	4,100万件 (2025年6月末時点)

親会社との明確な住み分け

親会社 (証券コード:9984)
ソフトバンクグループ

世界のAI企業へ投資する
投資会社

代表取締役 会長兼社長執行役員
孫 正義



議決権所有割合[※]

40.2%

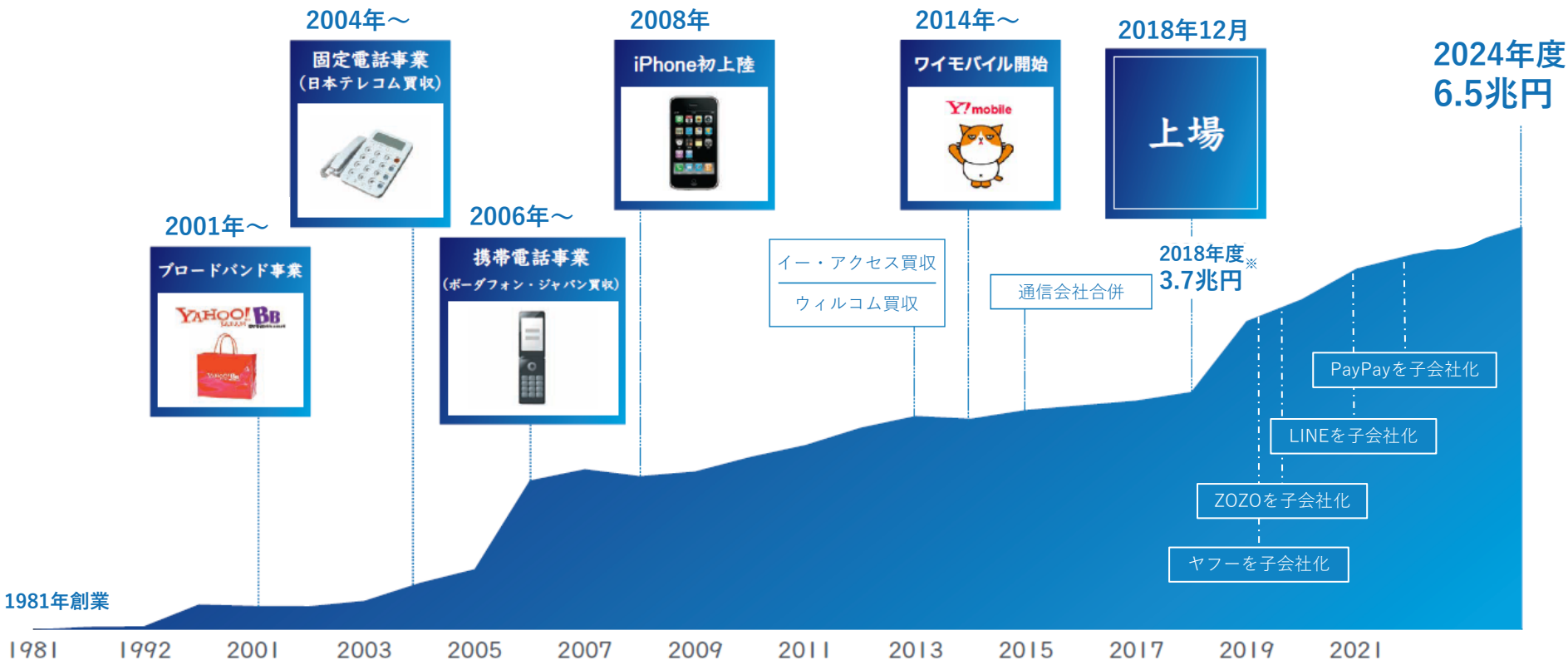
当社 (証券コード:9434)
ソフトバンク

通信やIT事業を行う
事業会社

代表取締役 社長執行役員 兼 CEO
宮川 潤一



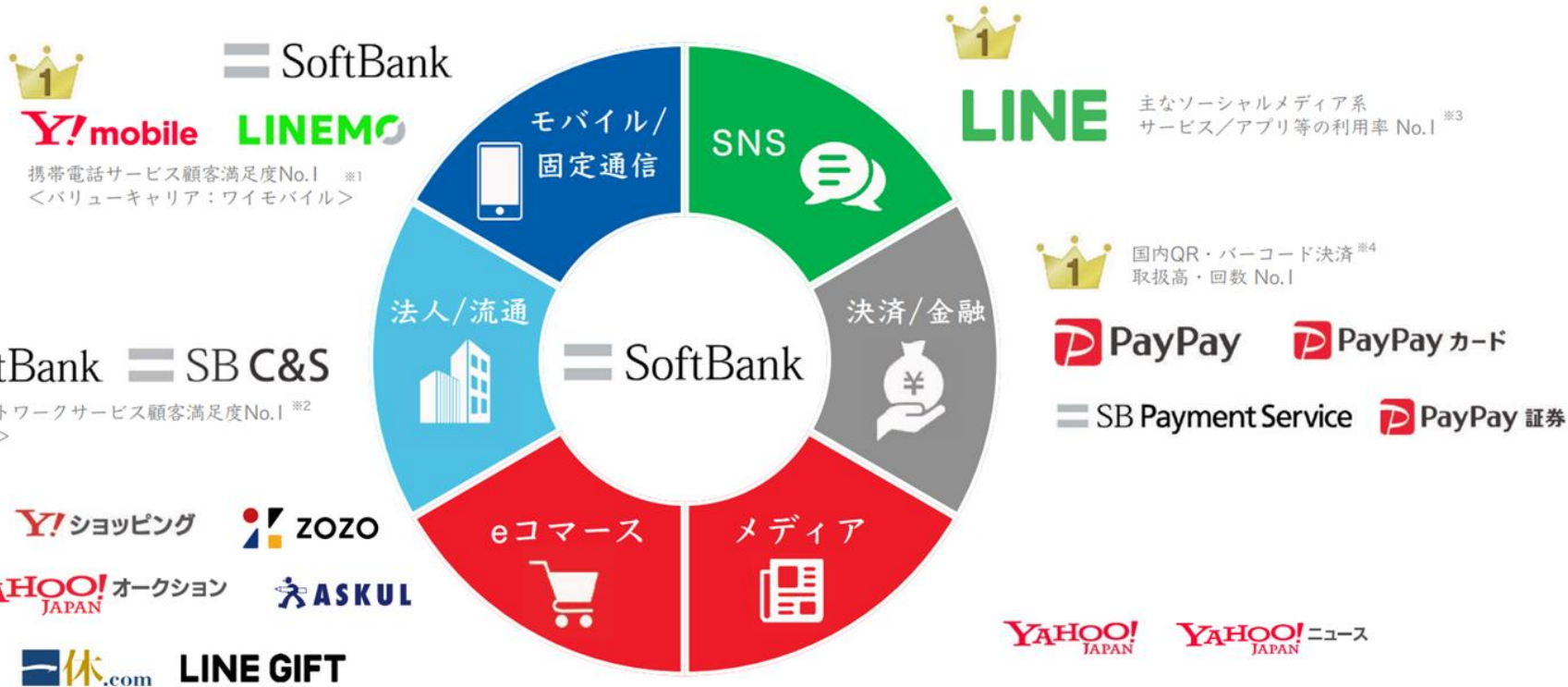
お客さまに支えられ着実に売上高を拡大



非通信領域で大型の経営アクションを次々実行

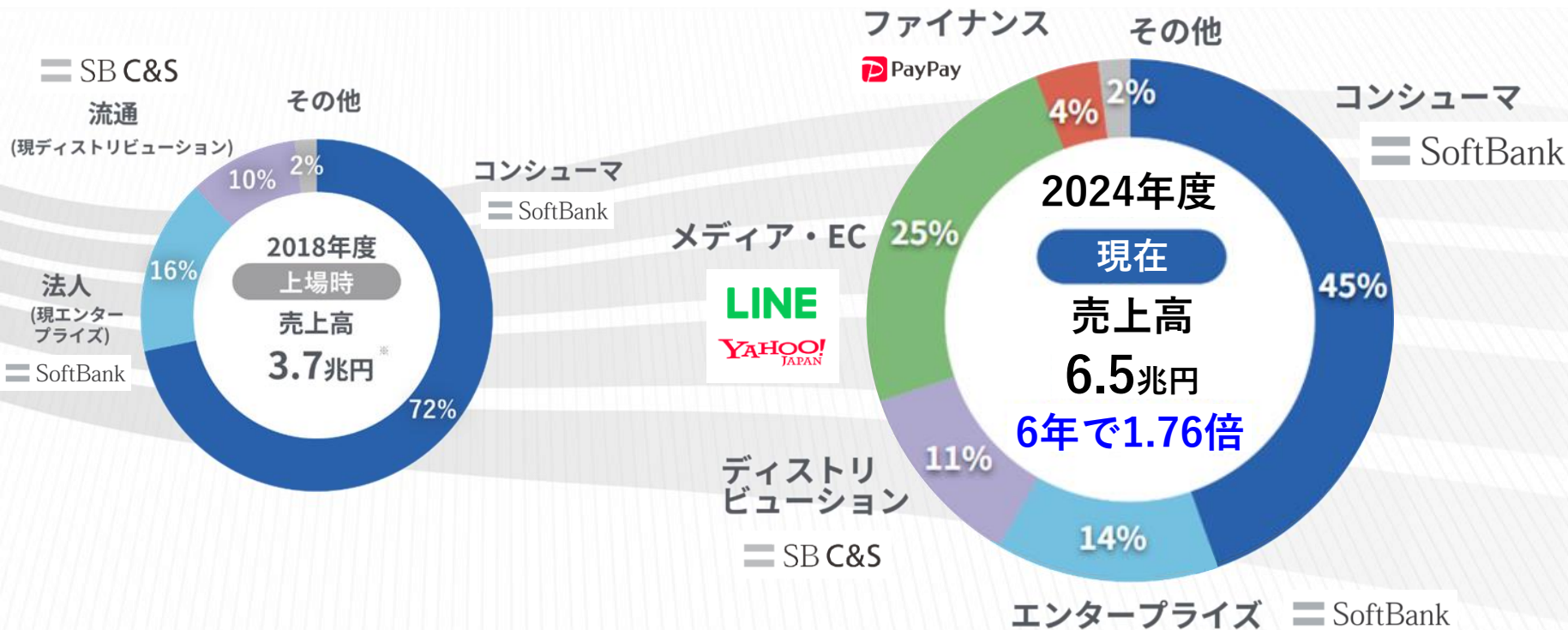


国内有数のICTサービスを提供する企業グループ



※1 J.D. パワー2024年携帯電話サービス顧客満足度調査。バリューキャリア部門4,600人の回答による。※2 J.D. パワー2024年法人向けネットワークサービス顧客満足度調査。従業員数1,000名以上企業867件の回答による※3 総務省情報通信政策研究所 令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する報告書＜概要＞(2024年6月)※4 一般社団法人キャッシュレス推進協議会の開示資料（コード決済利用動向調査 2025年3月14日公表）を元に算出、PayPay調べ。

情報・テクノロジーに関連した5つの事業を展開



本日の流れ

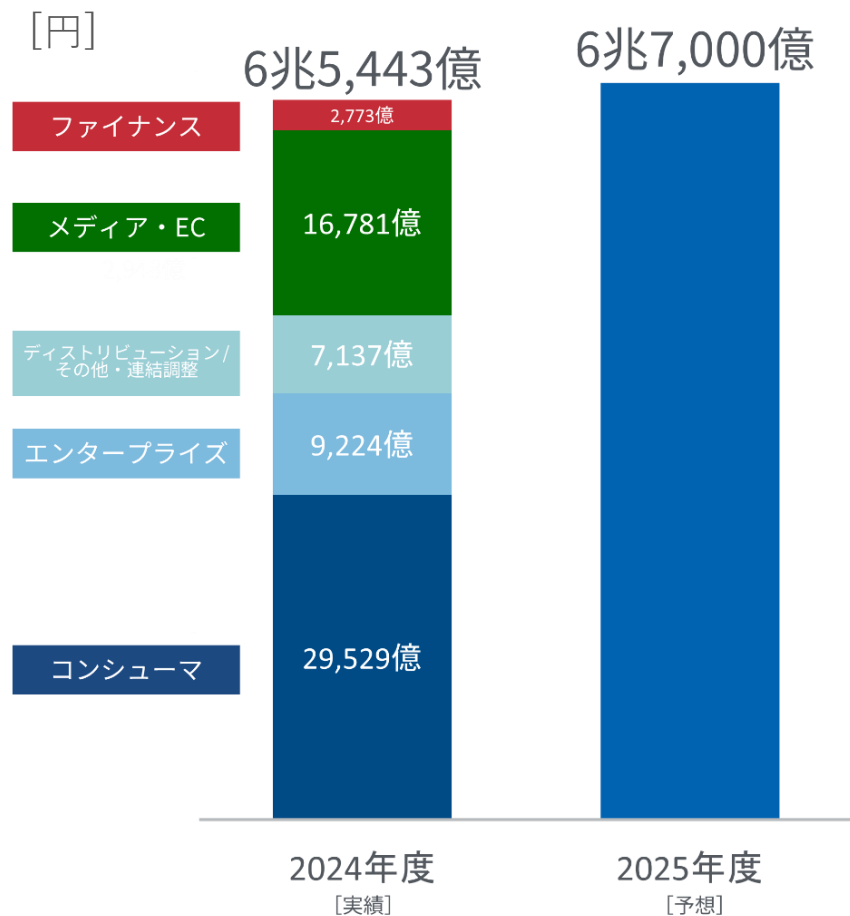
1.会社概要

2.業績

3.成長に向けた取り組み

4.サステナビリティ

5.株主還元の方針

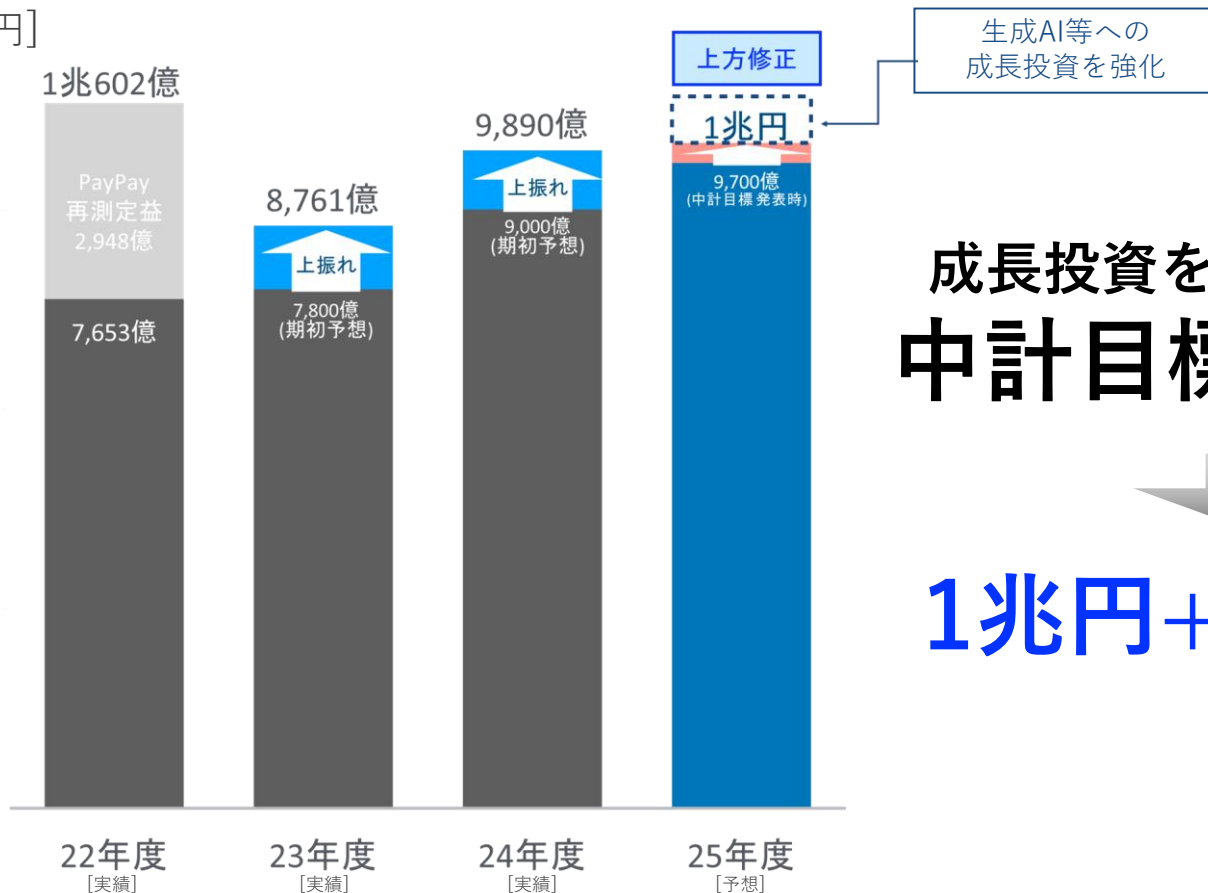


中計目標を
2,000億円上方修正
(10期連続[※]過去最高を更新へ)

※ 2015年度に実施した4社合併
(ソフトバンクモバイル株式会社、ソフトバンクBB株式会社、ソフトバンクテレコム株式会社、ワイモバイル株式会社)以降

連結営業利益予想(2025年5月発表)

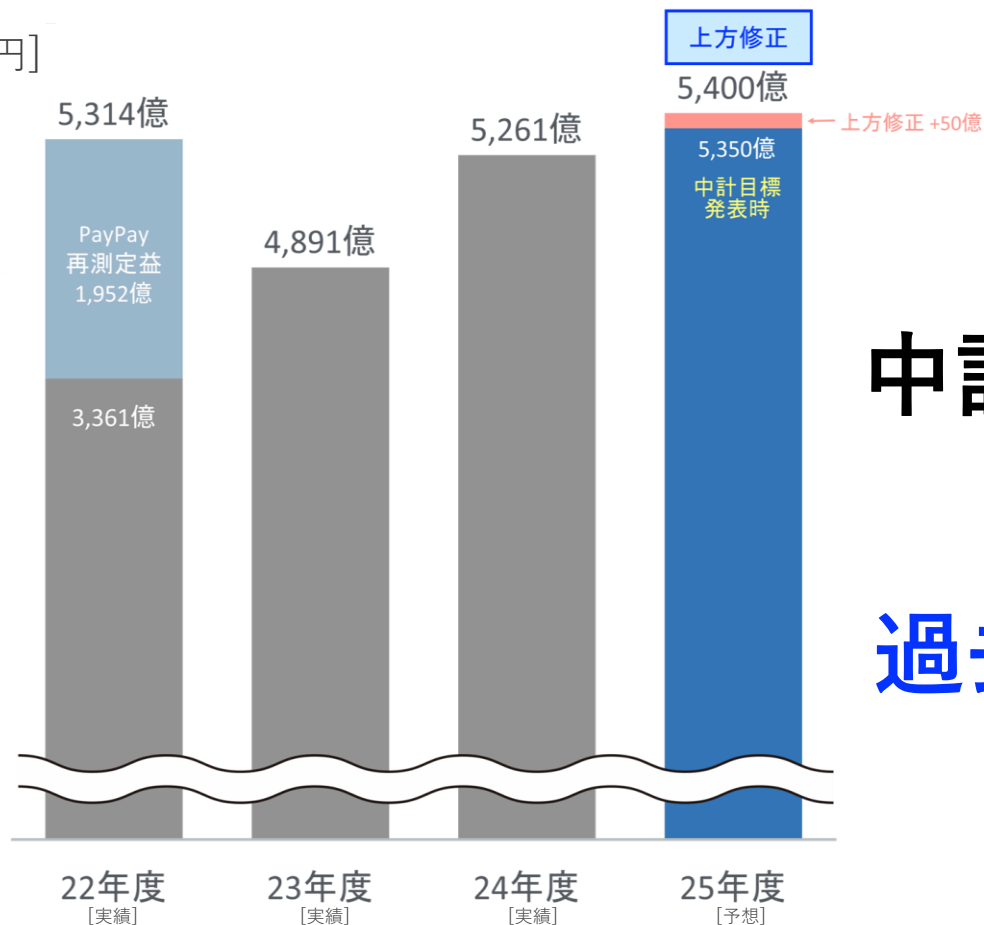
[円]



成長投資をさらに強化しつつ
中計目標を**上方修正**

1兆円+ α を目指す

[円]



純利益の
中計目標も**上方修正**



過去最高益を目指す

2025年度 通期業績予想 進捗率(Q1終了時点)

[円]	2025年度Q1 実績	2025年度 通期業績予想	進捗率 (2025年度Q1終了時点)
売上高	1兆6,586億	6兆7,000億	25%
営業利益	2,907億	1兆	29%
純利益	1,453億	5,400億	27%

長期ビジョン実現に向けたロードマップ

長期ビジョン

デジタル化社会の発展に不可欠な
次世代社会インフラを提供

第1フェーズ

中期経営目標の達成

デジタル化(DX)の推進

必要と

売上・営業利益は
1年前倒しで
中計目標を達成

第2フェーズ

事業基盤の再構築

DXの事業拡大

事業化に向けた技術の実装

第3フェーズ

さらなる事業成長

次世代社会インフラ
基盤の完成

現中期経営計画期間

21年度

22年度

23年度

24年度

25年度

26年度

27年度

28年度

29年度

30年度

本日の流れ

1.会社概要

2.業績

3.成長に向けた取り組み

4.サステナビリティ

5.株主還元の方針

当社の成長に向けた取り組み







国産生成AI開発のための
国内最大規模の計算基盤が稼働

(2024年10月末時点)



4,600億パラメーターの
日本語国産LLMを公開(研究開発用)
追加学習をさらに加速

国内企業として最大規模

Sarashina miniから先行して商用開始へ

2023年11月

2024年11月

2025年3月

2025年6月

2025年 秋

2025年度以降



AI計算基盤の
稼働開始



研究開発用に
LLMを公開 ※



Sarashina mini
商用モデル完成



最終確認
(社内トライアル)



商用提供
開始



大規模・高性能
モデルの構築

4,600億
パラメータ

700億
パラメータ

学習データを生成して
高性能化/最適化
(データ蒸留)

高性能なSarashina miniを
組み合わせてさらに大規模・高性能化
(Dense Upcycling)

※ 事前学習モデル(MoEアーキテクチャ)での公開

北海道データセンターの建設に向けて造成工事中 2026年度開業予定

(300MWに向けて順次拡大予定)

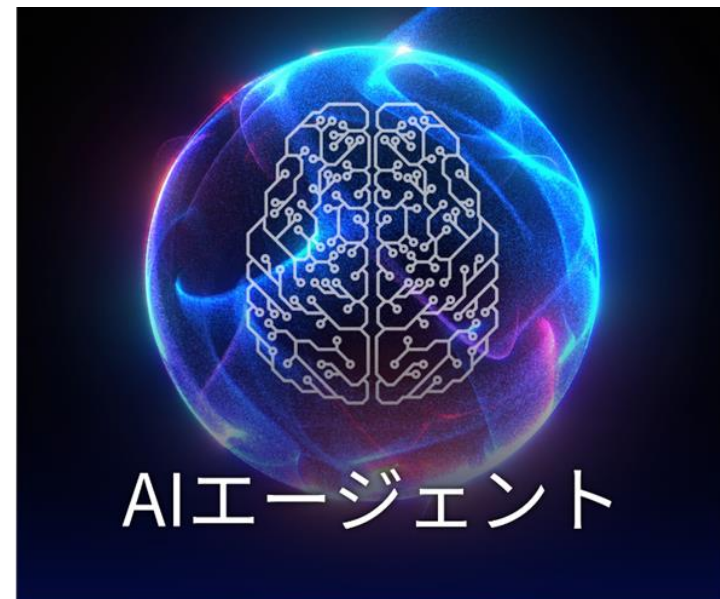


最大300MW(国内最大級)
土地(70万m²)

再生可能エネルギーを
活用

※ 経済産業省のデータセンター地方拠点整備事業の事業者に採択され、補助金を受ける予定

シャープ堺工場の土地・建物の取得が完了(投資額: 1,000億円)
「AIエージェント」の重要運用拠点として活用へ



OpenAIと企業向け最先端AI 「クリスタル・インテリジェンス」の開発へ

(2025年2月発表)

SoftBank

OpenAI

クリスタル・インテリジェンス 企業全体を最適化



法務AI

研究開発AI

財務AI

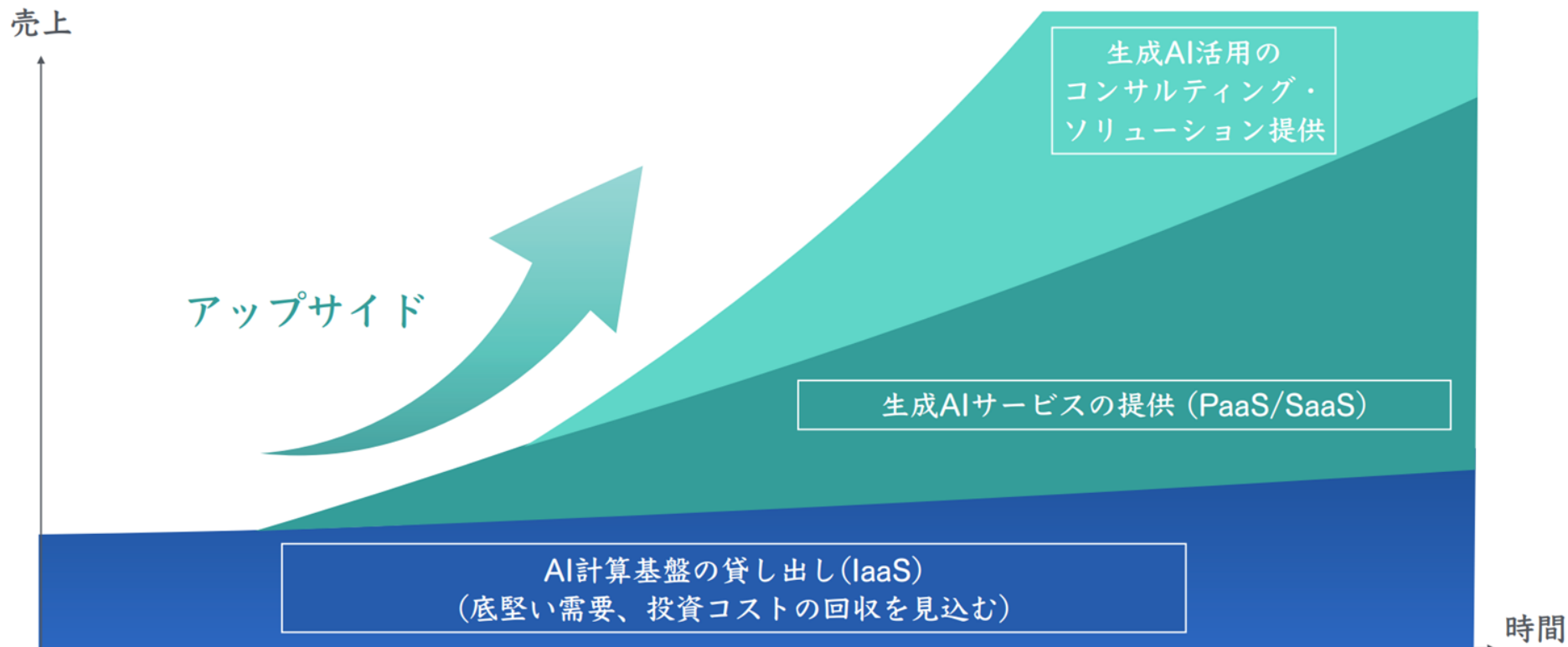
総務・人事AI

営業AI

指揮者
(オーケストレーション)

エンジニアAI

生成AI時代のマーケットリーダーを目指す



本日の流れ

- 1.会社概要
- 2.業績
- 3.成長に向けた取り組み
- 4.サステナビリティ**
- 5.株主還元の方針

AIとの共存社会の実現に向けて



AIの社会実装推進
(エネルギー需要拡大)

地球温暖化対策
(再エネ創出・CO₂削減)

NatureBank

アプリやサービスを使うだけ。
ソフトバンクの森づくりの仕組み。

申し込み

不要 ※

参加費

無料 ※

効果

対象サービス利用によるCO2抑制効果相当の植樹支援

対象者

サービス利用者 全員

対象サービス

16サービス

期間

2025年7月30日 ~ 2030年7月31日

※対象サービス自体への利用申し込みや、基本料、使用料などがかかる場合があります。
詳細は、各サービスのサービス利用内容をご確認ください。

NatureBank

アプリやサービスを使うだけ。
ソフトバンクの森づくりの仕組み。



エコサービスを利用 (ユーザー)



CO₂抑制に貢献する
エコサービスの利用を促進

植樹を支援 (ソフトバンク)



ユーザーが抑制した
CO₂相当分の植樹を支援

成果・効果を発信 (ソフトバンク)



公式ホームページ／LINE等で発信

通信ネットワークの早期復旧と被災者のサポートに注力

衛星アンテナ の設置



移動基地局車等 の配備



(衛星ブロードバンド インターネットサービス) Starlink Business の無償提供



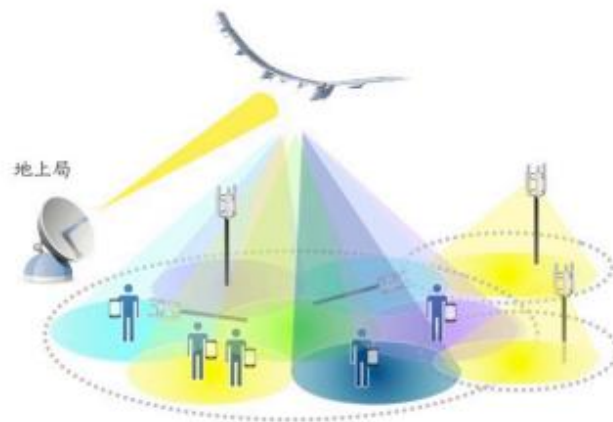
(小規模分散型水循環システム) 「WOTA BOX」 による 入浴等の運用支援



国内外のデジタルデバイド(格差)の解消 災害時の通信を確保



スマートフォンに直接通信を提供する
「モバイルダイレクト通信」の実現を目指す



※1：PatSnap社の「PatSnap Analytics」を用い、CPC（Cooperative Patent Classification）H04B7/18504が付与された権利存続中米国特権を案件単位で集計（2024年6月14日時点）。当社調べ

誰もが情報へアクセスできる環境の提供を目指す



年間
約**100万回**開催[※]

「日経SDGs経営大賞」大賞を史上初2年連続受賞

NIKKEI
SDGs

大賞 2024

大賞
ソフトバンク
(国内887社中トップ)

日経SDGs経営大賞
SDGs戦略・経済価値賞

株式会社
島津製作所

日経SDGs経営大賞
社会価値賞

サントリー
ホール
ディングス

日経SDGs経営大賞
環境価値賞

株式会社
大林組



上場来初となる 1 位を獲得

順位	社名
1位	ソフトバンク
2位	KDDI
3位	日本電信電話 (NTT)
4位	インターネットイニシアティブ (IIJ)
5位	カカクコム
6位	楽天グループ
7位	ソフトバンクグループ
8位	サイバーエージェント
9位	LINEヤフー
10位	メルカリ

ディスクロージャー
2024年度 優良企業



公益社団法人

日本証券アナリスト協会

The Securities Analysts Association of Japan

本日の流れ

- 1.会社概要
- 2.業績
- 3.成長に向けた取り組み
- 4.サステナビリティ
- 5.株主還元の方針**

中長期的な成長と株主還元の両方を重視

株主還元方針

中長期的な
成長

重視

株主還元

25年3月期
配当性向(連結)
78.3%

配当金

2021年3月期～2025年3月期実績

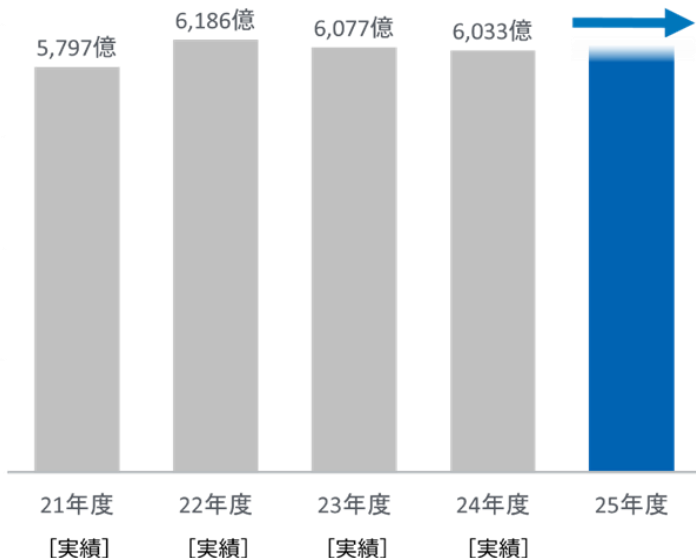
年間 **8.6**[※]円 / 株

上場以来**安定配当**

(フリー・キャッシュ・フロー)

プライマリーFCF

[円]
高水準のプライマリーFCFの創出を継続



長期格付

国内の代表的な格付会社から
高い格付けを付与

(株)日本格付研究所
JCR

AA-
(安定的)

(株)格付投資情報センター
R&I

A+
(安定的)

(定義) プライマリー・フリー・キャッシュ・フローは、調整後フリー・キャッシュ・フロー（フリー・キャッシュ・フロー＋（割賦債権の流動化による調達額－同返済額）－LINEヤフー株式会社グループ、PayPay株式会社等のフリー・キャッシュ・フロー＋Aホールディングス株式会社からの受取配当、PayPay証券株式会社への出資など）に長期性の成長投資として支出した金額を差し戻した指標です。なお、長期性の成長投資はAI計算基盤・AIデータセンター関連投資、Cubic Telecom Ltd.への出資を含みます。財務活動によるキャッシュ・フローとして計上されるリース負債の返済による支出（通信設備・不動産賃借料等）控除前。2024年度の実績は1,287億円です。

株主総利回り(TSR) (=株価と配当の両方を考慮した実質的な利回り)

SoftBank

現中計を開始した2023年度以降



株式分割を実施^{※1}

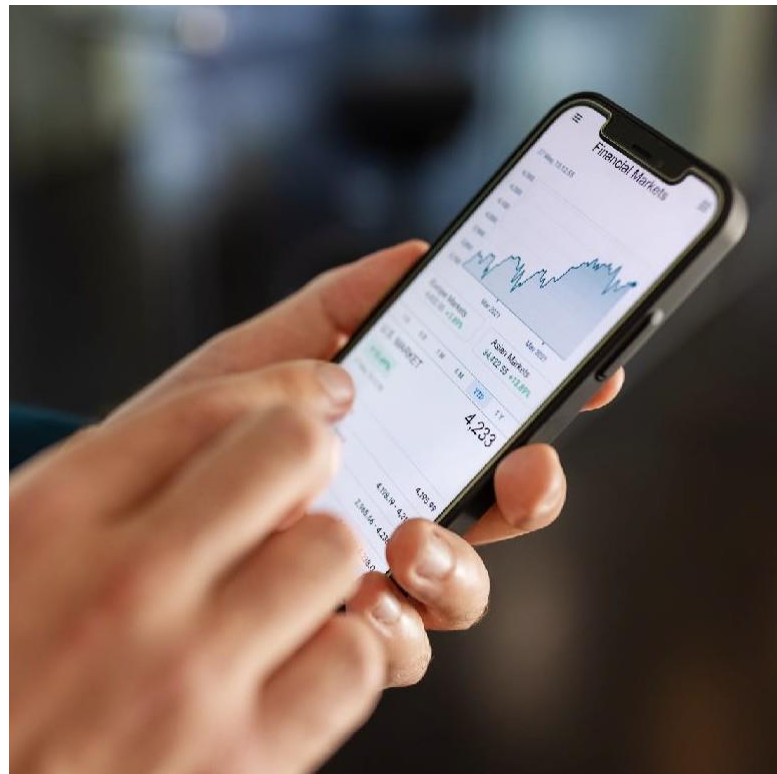
(2024年10月1日)

10分割

株主優待を新設^{※2}

 PayPay (PayPayマネーライト)^{※3}

1,000円分進呈



※1：2024年9月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき10株の割合をもって分割しました。
※2：毎年3月31日(基準日)現在、同一の株主番号で当社株主名簿に1年以上継続して記載または記録されており、かつ、当社普通株式を100株(1単元)以上保有されている株主を対象とします。なお、「1年以上継続して記載または記録」とは、同じ株主番号で3月末日および9月末日時点の当社株主名簿に、3回以上、連続で記載または記録されていることとします。2026年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社普通株式100株(1単元)以上を保有する株主を対象に開始します。
※3：PayPayマネーライトは譲渡・請求書払い(税金以外)、PayPay/PayPayカード公式ストアでも利用可能です。出金や自治体への請求書払い(税金など)には利用できません。

[人]

株主数

50万人増加
(1.6倍)

(2024年3月末比)

株式分割
(2024年10月1日)

136万

40歳代以下の株主
2.4倍

40歳代以下

71万

89万

89万

88万

86万

2020年
3月末

2021年
3月末

2022年
3月末

2023年
3月末

2024年
3月末

2025年
3月末

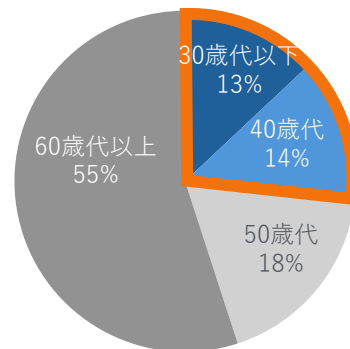
個人株主 年齢構成[※]

若年層の割合が14ポイント増加

(2024年3月末比)

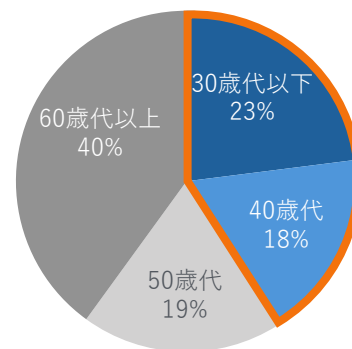
2024年3月末

40歳代以下：27%

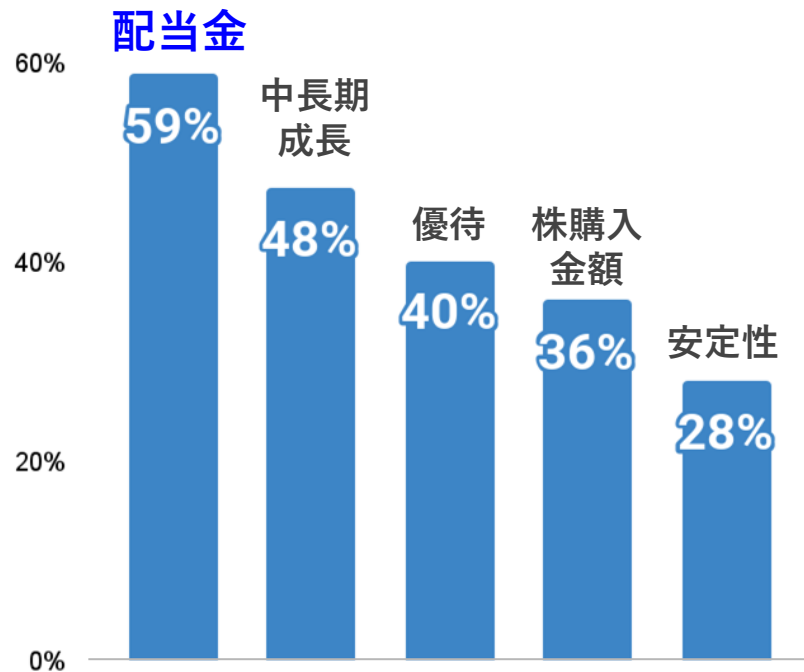


2025年3月末

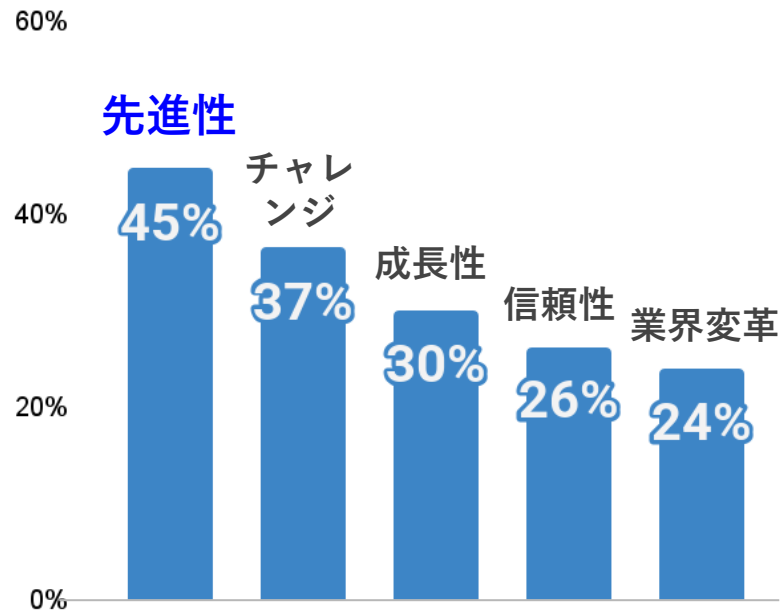
40歳代以下：41%



ソフトバンクの株式の購入理由



ソフトバンクに対するイメージ



さまざまな株主向けイベントを実施

<野球> 2025年度 パ・リーグ クライマックスシリーズ試合観戦



概要	【福岡ソフトバンクホークス レギュラーシーズン優勝時限定イベント】 2025年度 パ・リーグクライマックスシリーズ ホークス出場 3試合 各日2観4名(計12名)をご招待！	
日時/場所	※本イベントは福岡ソフトバンクホークスがレギュラーシーズンで優勝した場合のみ開催します ・2025年10月15日(水) vs ファーストステージ勝者 ・2025年10月16日(木) @みずほPayPayドーム福岡 ・2025年10月17日(金)	
応募条件	以下2つの条件を満たされている株主さまが対象となります ・当社普通株式を100株以上保有されている(2025年3月末日 株主名簿に記載) ・株主優待サイトで株主優待申請されている(優待申請方法は こちら)	
応募方法	https://mcdm.ent.mb.softbank.jp/promo/497120 ※ホークスが2位以下に確定した場合はフォームを閉鎖いたします	
応募口数	抽選は保有株式数に応じた「口数」に基づき実施いたします (1回の応募につき口数は自動的に計算されます) 100-999株：1口 1,000-4,999株：5口 5,000株以上：10口	
応募期日	2025年9月26日(金) 当選された方にのみ、10月上旬に株主優待申請時にご登録いただいたメールアドレスへご連絡いたします	
備考	・野球/バスケットボールの両方に応募可能です ・転売/営利目的での本イベントへの応募は固く禁止いたします 違反された場合、今後の一切のイベントへの参加をお断りします	

<バスケットボール> B.LEAGUE2025-26 レギュラーシーズン



概要	B.LEAGUE2025-26 レギュラーシーズン4試合 各日5観10名(計40名)をご招待！	
日時/場所	2025年11月8日(土) A. 広島ドラゴンフライズ vs 宇都宮ブレックス @広島県立総合体育館(広島) B. サンロッカーズ渋谷 vs アルバルク東京 @青山学院記念館(東京) 2025年12月13日(土) C. サンロッカーズ渋谷 vs 千葉ジェッツ @青山学院記念館(東京) D. 佐賀バルーンズ vs 琉球ゴールデンキングス @SAGAアリーナ(佐賀)	
応募条件	以下2つの条件を満たされている株主さまが対象となります ・当社普通株式を100株以上保有されている(2025年3月末日 株主名簿に記載) ・株主優待サイトで株主優待申請されている(優待申請方法は こちら)	
応募方法	https://mcdm.ent.mb.softbank.jp/promo/369650	
応募口数	抽選は保有株式数に応じた「口数」に基づき実施いたします (1回の応募につき口数は自動的に計算されます) 100-999株：1口 1,000-4,999株：5口 5,000株以上：10口	
応募期日	2025年9月26日(金) 当選された方にのみ、10月中旬までに株主優待申請時にご登録いただいたメールアドレスへご連絡いたします	
備考	・野球/バスケットボールの両方に応募可能です ・転売/営利目的での本イベントへの応募は固く禁止いたします 違反された場合、今後の一切のイベントへの参加をお断りします	

1 業績好調、AIを中心に長期的な成長に向けた取り組みが進展

- ・ 中期経営計画は順調な進捗、純利益で過去最高益を目指す
- ・ AI共存社会に必要な次世代社会インフラの取り組みが進展

2 ESGを重視、「企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現」を目指す

- ・ 環境負荷低減や再生可能エネルギーの活用、脱炭素社会への貢献
- ・ 災害対応、デジタルデバイド解消、情報開示の充実等にも注力

3 中長期的な成長と株主還元の両立を図る



情報革命で人々を幸せに



The logo consists of two horizontal gray bars stacked vertically, followed by the text "SoftBank" in a black serif font.

SoftBank